

敵基地攻撃能力保有と大軍拡——施行76年 9条の意義と役割

日本国憲法は9日、施行から76回目の記念日を迎えます。岸田政権は「奪守防衛」を掲げて、憲法9条を破壊する敵基地攻撃能力の保有と大軍拡に突き進もうとしています。日本公明に、社説と同様に加わって憲法構造改定での懇意です。

すめ、日本政府を迫っています。日本が「戦争をする國」に変えられようとしている今、憲法9条の意義と役割について、井岡大学の小林武典教授と東京女子大学の齊藤小百合教授の2人の憲法研究者に聞きました。(若林明)



東京女子大学教授
齊藤 小百合さん

軍事的価値を排除して ジエンダー平等実現を

敵基地攻撃能力の大軍拡は、日本が「戦争をする國」に変化する危険性を抱えています。この問題を解決するためには、憲法9条の精神を尊重し、軍事的価値を排除するジエンダー平等実現をめざす必要があります。そこで、齊藤小百合さん(東京女子大学)と小林武さん(井岡大学)に、憲法9条の意義と役割についてお聞きしました。



沖縄大学客員教授
小林 武さん

敵基地攻撃能力の大軍拡は、日本が「戦争をする國」に変化する危険性を抱えています。この問題を解決するためには、憲法9条の精神を尊重し、軍事的価値を排除するジエンダー平等実現をめざす必要があります。そこで、齊藤小百合さん(東京女子大学)と小林武さん(井岡大学)に、憲法9条の意義と役割についてお聞きしました。

沖縄が戦場になる危険 平和的生存権生かそう

敵基地攻撃能力の大軍拡は、日本が「戦争をする國」に変化する危険性を抱えています。この問題を解決するためには、憲法9条の精神を尊重し、軍事的価値を排除するジエンダー平等実現をめざす必要があります。そこで、齊藤小百合さん(東京女子大学)と小林武さん(井岡大学)に、憲法9条の意義と役割についてお聞きしました。

敵基地攻撃能力の大軍拡は、日本が「戦争をする國」に変化する危険性を抱えています。この問題を解決するためには、憲法9条の精神を尊重し、軍事的価値を排除するジエンダー平等実現をめざす必要があります。そこで、齊藤小百合さん(東京女子大学)と小林武さん(井岡大学)に、憲法9条の意義と役割についてお聞きしました。

敵基地攻撃能力の大軍拡は、日本が「戦争をする國」に変化する危険性を抱えています。この問題を解決するためには、憲法9条の精神を尊重し、軍事的価値を排除するジエンダー平等実現をめざす必要があります。そこで、齊藤小百合さん(東京女子大学)と小林武さん(井岡大学)に、憲法9条の意義と役割についてお聞きしました。